



社協だより「きずな」

発行：福智町社会福祉協議会

平成22年2月号 No. 37

愛の贈り物「ありがとうございました」

順不同敬称略

【平成21年12月16日～平成22年1月15日】

◆香典返し

—寄附者—

白石志摩子
十時勝正
沖 スエ子
田口伸雄
大井文吉
太田人崇
勝木ユキノ
田代ヒフミ
山口義勝
対馬 洋
日高輝水
安部保恵
堀田忠幸
池永文子
大石義雄
堀川國治

—故人—

白石和博
永野キクエ
沖 一
田口ひろ子
大井高夫
太田幸雄
勝木 隆
田代博史
山口ハナコ
横山重右衛門
日高ツタ子
安部正利
堀田唯男
倉石リウ
大石ハルノ
堀川正己

—住所—

弁城二川田
上野薬王寺
市場774-2
伊方鶴ヶ丘
金田人見境町
弁城三本松
伊方新門
伊方新門
伊方前村
金田平原
市場草場上
伊方大黒団地
金田上金田
伊方中古門
伊方東古門
弁城三本松

以上16件 493,000円

◆一般寄付

森下昭江 20,000円
幸の会 100,000円
匿名2件 20,000円
以上4件 140,000円

◆物品寄附

文研 古切手
相原 保 各種野菜 (配食弁当へ)
植田辰生 酢橘 (配食ポン酢)

◆ふれあい基金

福祉バス内募金箱 54,426円
コスモス電気治療室募金箱 884円

平成21年度「賛助会員」のご加入について

今年度も賛助会員のご加入よろしくお願いたします。ご一報いただければ職員がお伺いさせていただきます。

福智町社会福祉協議会 22-6631

☆ 一口 1,000円

謹んで故人のご冥福をお祈りいたしますとともに、ご遺族のご芳志に深く感謝申し上げます。

心配ごと相談スケジュールについて

福智町社会福祉協議会では、心配ごと相談を実施しています。

近隣とのトラブル、結婚・離婚問題、借金問題などさまざまな相談に応じています。相談料は無料、秘密は厳守いたしますので、ご相談にお越しく下さい。

— 2月 —

— 3月 —

開催日：時間	開催場所	開催日：時間	開催場所
2月4日(木) 10時～15時	福智町役場 赤池支所	3月4日(木) 10時～15時	福智町役場 赤池支所
2月18日(木) 10時～15時	福智町公民館 方城分館	3月11日(木) 10時～15時	福智町公民館 方城分館
2月20日(土) 10時～15時	金田社会福祉センター ※司法書士による特別相談	3月20日(土) 10時～15時	金田社会福祉センター ※司法書士による特別相談

※司法書士による特別相談は、**予約制になります**ので、希望される方は**4日前**までに社協窓口または電話にてお申し込みください。

福智町社会福祉協議会 総務課 電話 22-6631

その④孤立を防ぐ地域と福祉制度の活用

家庭を開く・・・連帯なき自立は孤立

問 あなたが普段の日常生活を送る上で、なんらかの支援が必要になったとき、地域の人やホームヘルパー等を家庭に入れることについてどう思いますか。

- ・入れたくない(23.7%)
- ・できれば入れたくない(35.9%)
- ・それほど気にしない(23.7%)
- ・全く気にならない(10.5%)

2008年 国民意識調査

たとえば、ホームヘルパーを利用することは、「他人に自分の家庭や台所（自分の内部）を知られる・見られることになるので嫌である」ということを今もなお聞くことがあり、そしてこのことが「ホームヘルプサービスをはじめとする福祉制度の需要を低調にしている原因である」と指摘する向きもあります。

福祉（特に介護福祉）を社会化するには、他人が家庭に入ることとなりますが、このことについて皆さんはどう思っているのでしょうか？

結果によれば、実に60%の方が「家庭の中に他人を入れること・他人が入ってくることを嫌っており、さらに性別では女性の方が男性よりも「嫌がっている(女性 62.6%対男性 55.4%)」という結果であり、家庭の閉鎖性が伺われます。

さて、今後福智町においても、一人暮らしや高齢の夫婦のみの世帯が多くなり、好むと好まずに関わらずホームヘルプサービスやその他の在宅福祉サービスを利用する方が多くなると思われますが、このことは「他人を家庭に入れる（家庭を開く）」ということの意味することにもなります。「遠くの親戚より近くの他人」という言い回しがあてはまるようになった今日、「地域住民同士の支えあい」・「公的な福祉制度を積極的に活用する」ことによって、一人の人間（住民）は、自らの生活を営んでいかなければなりません。見栄や世間体を気にし、また無理を承知で（我慢して）必要なサービスを活用しないこと、世間の世話にならないことは自立ではなく、本人・家族はもとより地域の皆様も一緒になって改善していくことが大切であり、また行政においては、住民が気軽に福祉サービスを利用できるように広報・啓発に努めていく事が重要なことではと思います。

幸の会のみなさま ありがとうございました



12月25日、幸の会（代表：山北強様）のみなさまより、福智町の福祉推進にと社会福祉協議会に10万円のご寄付をいただきました。幸の会では、町の美化運動（廃品回収や空き缶拾い）をとおして集まったアルミ缶や・古紙を換金して、寄附金にしています。

福智町老人クラブ連合会方城支部のみなさま ありがとうございました



12月22日、老人クラブ方城支部（支部長：仲村茂俊様）のみなさまより、赤い羽根共同募金に33,837円の募金をいただきました。年々募金額が減少している現状を心配した支部長の発案で、支部の会合時に出席者のみなさまに募金を募り、多くの浄財があつまりました。